

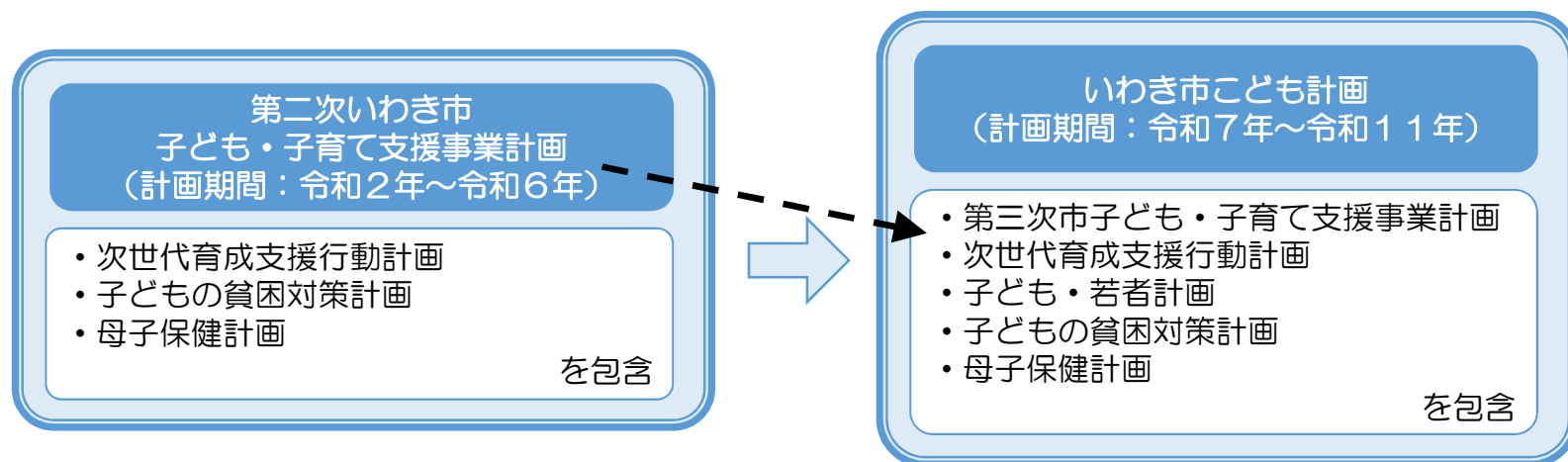


第三次いわき市こどもみらいプラン策定に係る アンケート調査の結果について (生活実態調査・こどもまんなか調査)



令和 6 年 8 月 27 日 こどもみらい課

いわき市こども計画と計画策定に向けての調査・意見聴取について



区分	未就学児	小学生	中学生	若者 (～39歳)
ニーズ調査 (こどもまんなか調査)	保護者 2,100件	保護者 2,200件	中2 こども 約2,500件	報告事項 2
	WEB併用・郵送			
子どもの生活実態調査		小5 子ども・保護者 (各)約1,500件	中2 子ども・保護者 (各)約1,500件	報告事項 1
		紙・学校経由		
意見聴取	報告事項 1	放課後児童 クラブ	生徒会 サミット	オンライン意見箱 大学生との意見交換 パブコメ など

速報結果- 1

★生活実態調査（小学校5年生と中学校2年生及びその保護者を対象）

1

「A 低所得」、「B 家計の逼迫」、
「C 子どもの体験や所有物の欠如」に1つ以上該当する
「生活困難層」は、**23.6%となった。**

※国や他自治体との比較を可能にするため、＜新基準＞を導入した。

【新基準】
今回(R6)

一般層	73.0%
生活困難層	23.6%

【前回調査との比較のため、＜旧基準＞で割合を算出した場合】

2

前回調査(R1実施)と比較して、
「一般層」と「生活困難層」の区分割合に、
大きな変動は見られなかった。

【旧基準】
今回(R6) 前回(R1)

一般層	75.8%	+2.2%	73.6%
生活困難層	20.9%	+0.3%	20.6%

2-A

前回調査(R1実施)と比較して、
「A 低所得」（世帯収入が200万円未満）の割合は、
増加した。

今回(R6) 前回(R1)

回答者全体	10.0%	+1.4%	8.6%
-------	-------	-------	------

2-B

前回調査(R1実施)と比較して、
「B 家計の逼迫」（食料や公共料金の支払いが滞った）の割合に
大きな変動は見られなかった。

今回(R6) 前回(R1)

回答者全体	12.4%	+0.2%	12.2%
-------	-------	-------	-------

2-C

前回調査(R1実施)と比較して、
「C 子どもの体験や所有物の欠如」（経済的な理由で、
誕生祝いや本や文具等を与えられないことがあった）の割合は
減少した。

今回(R6) 前回(R1)

回答者全体	7.7%	-2.0%	9.7%
-------	------	-------	------

※1：本ページの割合は、保護者と子どもの両方から回収できた結果に占める割合。

※2：「A 低所得」の基準額については、旧基準では世帯人数にかかわらず200万円であったが、新基準では世帯人数に応じた金額とした。
（「B 家計の逼迫」と「C 子どもの体験や所有物の欠如」については、旧基準から新基準への変更内容はなし。）

速報結果- 2

★こどもまんなか調査（中学校2年生を対象）

- 1 前回調査(R1実施)と比較して、「不安や悩みはどんなことか。」という設問に対して、「特にない」と回答した人の割合は**増加した。**

	今回(R6)	前回(R1)
回答者全体	30.9% +11.9%	19.0%

- 2 国の調査と比較して、「今の社会はこどもまんなか社会の実現に向かっている」と思っている人の割合は**いわき市の方が高かった。**

	いわき市 (R6)	国 (R5)
回答者全体	40.5% +13.8%	26.7%

- 3 国の調査と比較して、「こども政策に関して意見を聞いてもらえている」と思っている人の割合は**いわき市の方が高かった。**

	いわき市 (R6)	国 (R5)
回答者全体	35.8% +7.8%	28.0%

※ 1：②と③における国調査結果との比較については、実施年度や対象者が異なるため参考比較とする。

○いわき市： R6年度実施 / 中学校2年生の回答結果 / こどもまんなか調査

○国： R5年度実施 / 10代の回答結果 / こども政策の推進に関する意識調査